君達の挑戦が、未来を変える！

指定者には
このような盾が
交付されます。
揃いのTシャツや
トレーナーを
準備しています。

未来のアスリート発掘事業

2005年度に始まり
1,099名の
修了生を輩出

問合せ先／公益財団法人 富山県スポーツ協会 TEL 076-461-7138
未来のアスリート　富山県

活動の様子は
こちらから！

主催／公益財団法人 富山県スポーツ協会　共催／富山県・富山県教育委員会

「自分の可能性を伸ばしたい!」、「将来、国際的レベルの大会に出場したい!」など、スポーツに対する意欲と大きな夢を持っている子供たちを待っています。

富山県スポーツ協会では、平成17年度から「未来のアスリート発掘事業」を実施しています。
この事業は、スポーツ能力に優れた児童を早期に見出し、競技団体、学校、家庭等と連携を図りながら、「将来のスポーツ界を担う人材の育成」「全国、世界の檜舞台で活躍できる選手の育成」をサポートしていくものです。
現在、本事業の修了生から国際大会出場者、全国大会入賞者が出ており、これからますますの活躍が期待されます。

活躍する先輩たち

● 1期生 ●
佐々木 春乃選手
(奥田小学校出身)
ハンドボール競技
所属:ボルシア・ドルトムント
※東京2020オリンピック出場

● 2期生 ●
馬場 雄大選手
(清水町小学校出身)
バスケットボール競技
所属:長崎ヴェルカ
※東京2020オリンピック出場

● 4期生 ●
八村　塁選手
(奥田小学校出身)
バスケットボール競技
所属:ロサンゼルス・レイカーズ
※東京2020オリンピック出場

● 6期生 ●
浦田 樹里選手
(相ノ木小学校出身)
カヌー競技
所属:富山県カヌー協会
日本代表(2023年)

● 6期生 ●
寶田 沙織選手
(立山中央小学校出身)
サッカー競技
所属:リンシェーピングFC
※東京2020オリンピック出場

2023.09　現在

魅力1 トップレベルの指導者によるプログラム

トップレベルの指導者による最先端の指導が受けられる

魅力2 他競技の選手たちから刺激

育成プログラムを通じて、切磋琢磨できる仲間やライバルができる

魅力3 家庭でのトレーニングをサポート

プログラム後の動画配信により振り返りや家庭でのトレーニングに活かせる

魅力4 インティグリティーの育成

競技力向上だけではなく人間性、社会性が高まる

※インティグリティー
「誠実さ」「高い道徳心・価値観・信念」を意味する

魅力5 修了後のサポート

中学校卒業まで体力測定や相談などサポートが受けられる

魅力6 保護者の学び

保護者も一緒に学ぶことができ、子供と一緒に成長できる

未来のアスリート発掘事業 19期生（現小学５年生対象） 募集!!

富山から世界へ!

きみの未来は、きみが決める!

ーきみの挑戦を待っていますー

事業の概要

選考～育成プログラムの流れ

応募対象　富山県内の小学校５年生

申込期間　令和5年 **11月6日（月）～12月4日（月）**

1次選考　書類選考　令和5年 12月中旬

スポーツテスト記録、各種大会等記録、自己PRにより選考を行います。選考結果は文書で通知します。

150名程度

2次選考　測 定 会　〈会場〉富山県総合体育センター　**期　日**　令和5年 **12月26日（火）**

★平日の開催　午後1時～5時（予定）

50名程度

指定証交付

〈会場〉富山県総合体育センター

〔期　日〕令和6年 4月上旬

育成プログラム開始（月1回〔計12回〕・小学校卒業まで実施）

毎月1回　土曜 **15時～18時**

※所属クラブ等の練習や試合後の参加可能

※育成プログラム修了後は、定期的な体力測定や各種運動プログラム等の提供等、中学校卒業時まで継続的にサポートしていきます。

参加上の注意事項

- 測定会及び育成プログラムに参加する児童の傷害保険は、県スポーツ協会で加入します。
- 1次・2次選考結果の順位は公表しません。
- 12回の育成プログラムのうち2/3以上参加できることが条件となっていますので、本人と保護者及び競技団体指導者と相談の上、お申し込みください。
- 測定会及び育成プログラムの送迎は保護者でお願いします。
- 本事業において得られた結果は、報道機関に提供させていただくことがありますのでご了承ください。
- 本事業の育成プログラムへの参加は、原則無料です。

未来のアスリート発掘事業参加者募集のご案内

実施主体 主催／公益財団法人富山県スポーツ協会　　共催／富山県・富山県教育委員会

応募対象 富山県内の小学校５年生

申込期間 令和5年11月6日(月)～12月4日(月)17時まで

申込方法 申込書に必要事項をご記入の上、郵送、FAXまたはメールで以下の宛先までお申し込みください。
〒939-8252 富山市秋ヶ島183番地 富山県総合体育センター内
公益財団法人富山県スポーツ協会
E-mail athlete19@toyama-sports.or.jp　FAX 076−461−7139

※申込用紙に記載された個人情報等は、本事業以外の目的には使用しません。
※申込書の様式(データ)は、(公財)富山県スポーツ協会ホームページにございます。
※FAXでお申し込みされる場合は、送信後、事務局までご一報ください。(TEL 076−461−7138)

申込書

事業の趣旨に同意し、以下のとおり申し込みます。

児童氏名	フリガナ	生年月日	性別
		平成　年　月　日	男・女
保護者氏名	フリガナ	学校名	
住所	〒　－ TEL(　)　－ ※連絡がとれる番号を記入してください。		

好きなスポーツ		現在の身長/体重	cm	kg
所属するスポーツクラブ名	(競技名:　)	小学3年時の身長	cm	
	(競技名:　)	小学4年時の身長	cm	

※5年生の記録を記入してください。※測定が出来なかった場合は、未記入の理由に未実施とご記入ください。

スポーツテスト記録	50m走	反復横とび(20秒)	ソフトボール投げ	立ち幅とび	20mシャトルラン
	秒	回	m	cm	回

未記入の理由:

大会記録等 例)○○陸上記録会100m走　○秒○○位 ○○卓球大会	自己PR 〔120文字以内〕

全12回の育成プログラムのうち2/3以上参加する	・はい	・いいえ
ホームページ、報道等への活動写真、氏名、学校名の掲載について	・承諾する	・承諾しない

記入上の注意

1 身長・体重について
・小数点以下を切り捨てて記入する。
・小学3年・4年時の身長は、4月当初のものを記入する。

2 スポーツテストの記録について
・学校で測定した記録を記入する。
・未記入の場合は、その理由を記載する。
・理由が記載されていない場合は選考の対象外とする。

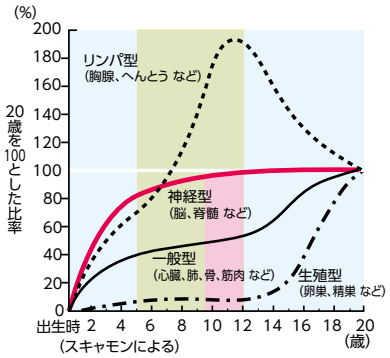
3 大会記録等について
・大会記録の欄には、各種大会、イベント等での成績及び記録を記入する。
・大会名等は正式名称を記入する。

4 自己PRについて
・自己PRの欄には、本事業でがんばりたいこと等を記入する。

5 育成プログラムの参加、ホームページ、報道等への活動写真、氏名、学校名の掲載について承諾の有無を記入する。

小学5年生のみなさん!
毎日どんな運動やトレーニングをしていますか?

　みなさんの身体は大人の縮小版ではありません。右のグラフから分かるように、みなさんの身体の各器官は、同じように発達するわけではありません。
　脳などの神経系の器官は著しく発達する時期ですが、心臓や肺、筋肉などはまだ未発達で、これからだんだん発達していきます。
　このような時期に、発達段階に応じたトレーニングを行うことで、競技力が大きく向上したり、ケガをしない強い身体を作ったりできます。
　そこで、本事業では、**遊びの要素を含む多種多様な動きを経験しながら、将来トップアスリートとして活躍するために必要な能力の基礎を身につけることを目的に現段階で必要なトレーニングを実施することにしています。**
　各分野で活躍している先生方の各種プログラムに取り組み、将来のトップアスリートを目指しましょう。



育成プログラムの内容

月1回実施する育成プログラムでは、小学校高学年の発達段階に応じたプログラムについて学びます。

【身体能力育成プログラム】

コーディネーショントレーニング
　まわりの状況変化や自分の身体の変化を察知・判断し、全身をうまくコントロールする能力や、相手の変化や環境の変化に対応できる能力を高めるトレーニングについて学びます。

コンディショニング
　運動前のウォーミングアップやトレーニングの質と量の調整など、よりよい状態で競技に臨むにはどうすればよいかを学びます。

ファルトレクトレーニング
　豊かな自然環境の中(起伏のある不整地や坂道など)でトレーニングを行うことにより、様々な変化に対応する能力を高めるとともに、屋外でのトレーニング方法について学びます。

【知的能力育成プログラム】

コミュニケーション
　子供たち同士が関わり合いながら、課題解決していくコミュニケーション力を高めます。

メンタルトレーニング
　試合で実力を発揮できるようにする心理的な働きを高めるトレーニングについて学びます。

スポーツ栄養
　スポーツ活動や体力づくりに適した食生活のあり方を学びます。

スポーツ障害
　スポーツによるケガを未然に防ぐためにはどうすればよいかを学びます。

専門体力測定

年間２回の体力測定を実施しています。
1年間の成長を確認しながら、効果的なトレーニングに繋げています。

目指すアスリートの姿

山地先生
〔コンディショニング担当〕
長年「未来のアスリート発掘事業」に携わり、
多くのトップアスリートを指導

未来のアスリート発掘事業に参加することで、運動スキルや知識を学ぶことができるだけでなく、
トップアスリートになるために必要な「考え方」や「習慣」を意識して活動できるようになります!

修了生アンケートより

■知的能力育成プログラム

【コミュニケーション面】
- 自分から積極的に行動するようになった。
- コミュニケーションが苦手だったけれど改善された。

【メンタル面】
- マイナスの言葉を言うことが少なくなりプラス思考で考えるようになった。
- 緊張しないための筋弛緩法や呼吸法を学ぶことができた。

【スポーツ栄養面】
- スポーツ栄養の講義から毎日の食事の大切さに気付き、食事のとり方を変えていこうと思った。

■身体能力育成プログラム

【トレーニング面】
- どんなトレーニングをしたらどんな効果があるかなど、自分から考えて行動できるようになった。
- トレーニング時に、今はどこのトレーニングをしているのかなどを考えることができるようになった。

★アスリートとしての意識面

- スポーツだけでなく、心の面やアスリートとして、人として大きく成長できた。
- 親やチームメイトなど、周囲の方に支えられていることを知り、感謝するようになった。
- 競技は違うけれど未来のアスリートをきっかけに話す機会ができ、意見交換などをいろいろとできた。
- 大会まで計画を立てて食事や練習メニューを考えて行うことができた。また、ケガをしないようにウォーミングアップやクーリングダウンを丁寧に行えた。
- 競技は違うけれどスポーツを本気でがんばる仲間とプログラムができた。
- アスリートとしての自覚・自信が高まった。

保護者より

- 色々な競技の選手達と仲間になれたことは、息子の一生の宝物になった。
- 新たな友達ができ、切磋琢磨し取り組むにつれ、メンタルも体も鍛えられた。教えて頂いたことを活かして、親子共にステップアップに努めたい。
- 学校もスポーツも違うメンバーなので、周りからとても刺激を受けていた。
- たくさんのことを吸収するこの時期に、この様なプログラムに参加できたことは、子供自身にとってとても良い機会だった。